

「(一財) ペット災害対策推進協会」からのお知らせ

平成28年4月12日(火)

一般財団法人ペット災害対策推進協会

(旧名称：全国緊急災害時動物救援本部)

理事長：青木貢一 事務局長：崎田克康

電話 03(6380)5717 support@doubutsukyuen.org

災害時におけるペットの救護活動や普及教育等につきましては、日頃より格段のご理解とご協力をいただき、厚くお礼を申し上げます。

この度、東日本大震災関係の事業が一段落することを契機として、組織名称の変更等を行いましたので、ご連絡させていただきます。

1 組織名称等の変更について

(1) 背景等

阪神淡路大震災から約21年が経過しましたが、その間、災害時のペット救護を行う団体も飛躍的に増加するとともに、災害対策が動物愛護管理法にも規定されるなど、災害時におけるペットの救護を取り巻く状況は大きく変化してきました。

この間、法人格を取得して諸規程の整備を図り、専従職員を確保する等の拡充策を講じてきましたが、東北3県の現地救護本部のすべてが活動を休止又は終了等をしたとともに、今般、本協会の東日本大震災関係の事業が一段落することを契機として、この21年間の状況の変化を踏まえた組織体制のより一層の拡充を次のとおり行うこととしました。

なお、災害時におけるペットの救護活動や普及教育等につきましては、従前にも増して鋭意活動を進めてまいり所存ですので、引き続きご支援・ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

(2) 組織名称の変更

従前より、ペット(家庭動物)を対象として、平時における予防対策や同行避難等の普及啓発、発災時における現地動物救護本部に対する後方支援を主た

る業務として活動を続けてきましたが、このことが分かりやすくかつ明確に伝えることができる名称である「ペット災害対策推進協会」に改名をしました。

(3) 事業内容の変更

減災・防災のためには、普段からの予防対策を講じておくことが重要であることから、平時における予防対策や同行避難等に関する普及教育事業のより一層の展開を進めて行くこととしました。

また、発災時には、現地救護本部に対して、資金、人材、物資、保護預かりの4点から支援事業を実施しますが、代行募集（本協会の予算や財産とはしない形態）や斡旋活動を主な業務内容としました。

定款より抜粋

(事業)

第4条 当法人は、前条の目的を達成するため、次の公益目的事業を行う。

- (1)被災ペット等の救護活動に資するための予防対策
 - ①被災ペット等の救護に関する調査研究及び普及教育活動への助成
 - ②同行避難や被災ペット等の救護に関する普及教育
- (2)現地動物救護本部等が行う被災ペット等の救護に対する支援（事前措置を含む）
 - ①現地動物救護本部等が行う寄附金募集事務の代行
 - ②現地動物救護本部等に対する被災ペット等の救護活動を行う団体及び人材リストの提供
 - ③現地動物救護本部等に対する被災ペット等救護物資の提供（発災直後に入手困難である必要最小限の物資に限る）及び被災ペット等救護物資の寄附の斡旋
 - ④現地動物救護本部等に対する被災ペット等の保護収容を行う施設リストの提供
- (3)その他当法人の目的を達成するために必要な事業

(4) 役職員

平成28年4月11日現在の役職員は、別紙の通りです。

2 東日本大震災関係の事業について

東日本大震災関係の寄付金の残金（約2億円）については、当初は、東北3県の現地の動物救護本部（関係自治体及び地方獣医師会等で構成）にそのまま全額を渡すことを前提に調整を実施していました。しかし、現地の動物救護本

部側では、本協会の方で代行的な予算執行をすることが望ましいとの意見であったことから、最終的には、現地の動物救護本部と共同して作り上げた複数年度にわたる事業計画（平成26年3月7日に環境省記者クラブにおいて福島県動物救護本部と一緒に発表）に基づき、本救援本部が予算執行を行うこととされ、現地救援本部支援事業、迷子ペット捜索及び迷子ペット保護管理支援事業、仮設住宅等巡回ペットケア事業などの事業を実施してきました。この度、東北3県の現地救護本部のすべてが活動を休止又は終了等をしたとともに、本協会のこれらの事業もほぼ一段落しましたことをご報告いたしますとともに、あらためまして、これまでのご協力等に対しまして、厚くお礼を申し上げます。

なお、被災迷子ペットの保護収容団体に対するペットフード等の支援システムの維持管理作業については、平成31年度末終了を目途に、引き続き必要に応じて実施して行きます。

収支の内訳 （2016年4月現在の概算）

収入	義援金	725,831,368
	収入合計	725,831,368
支出	各動物救援団体への支援等	638,341,624
	救援運搬費	8,592,018
	シェルター・中継基地諸経費	36,140,532
	支援物資保管施設諸経費	5,769,602
	救援事務局経費	29,026,594
	救援活動交通費	7,960,998
	支出合計	725,831,368

（緊急災害時動物救援本部における執行予算を含む）

問合せ先

担当： 崎田

東京都新宿区信濃町8番地1

電話 03-6380-5717

ホームページ <http://doubutsukyuen.org/>

常勤役職員の在勤日時：平日の9:30～17:00（ただし、災害発生時は常時対応できる体制を確保）

一般財団法人ペット災害対策推進協会の役員

平成28年4月11日現在

評議員長 北村 直人（獣医師問題政治連盟委員長、(公社)日本獣医師会顧問）

評議員 須田 沖夫（(公財)日本動物愛護協会常任理事）

評議員 椎野 雅博（(公社)日本愛玩動物協会副会長）

評議員 浅野 明子（弁護士）

評議員 石川 弥恵子（獣医師、郡山市保健所参事）

理事長 青木貢一（動物との共生を考える連絡会代表）

副理事長 境 政人（(公社)日本獣医師会専務理事）

副理事長 沼田 一三（元兵庫県庁動物愛護センター所長）

常務理事 四宮 勝之（(公社)日本獣医師会参与）

常務理事 内山 晶（(公財)日本動物愛護協会常任理事）

常務理事 岡崎 留美（元全国動物管理関係事業所協議会事務局長）

常務理事 山崎 恵子（ペット研究会「互」主宰）

常務理事 崎田 克康 ※事務局長を兼任

理事 小林 元郎（一般社団法人どうぶつ家族の会）

理事 柳原 伸明（一般社団法人日本ペット用品工業会会長）

理事 石山 恒（一般社団法人ペットフード協会会長）

理事 田中 健司（一般社団法人日本ペットサロン協会理事長）

監事 藤野 宇一郎（ぐらんぱう代表取締役）

監事 沼田 道孝（税理士法人第一経営代表社員）

事務局長 崎田 克康 ※常務理事を兼任